



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 新明和工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 7224

URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>

代表者（役職名）取締役社長

（氏名）榎原 敬士

問合せ先責任者（役職名）取締役 専務執行役員 財経本部長（氏名）久米 俊樹（TEL）0798-56-5010

半期報告書提出予定日 2026年11月13日

配当支払開始予定日 2026年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期中間期	134,524	9.4	6,410	40.0	6,498	62.4	4,285	53.6
2026年3月期中間期	122,963	△0.9	4,577	△20.0	4,000	△28.2	2,789	△12.3

（注）包括利益 2027年3月期中間期 3,922百万円（9.3％） 2026年3月期中間期 3,589百万円（△12.8％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	64.77	—
2026年3月期中間期	42.20	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期中間期	291,560	127,582	43.4
2026年3月期	296,056	125,687	42.2

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 126,677百万円 2026年3月期 124,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	27.00	—	29.00	56.00
2027年3月期	—	29.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	29.00	58.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	312,000	9.5	17,500	7.2	16,000	△2.0	10,500	△8.8	158.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	70,000,000株	2026年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	3,817,809株	2026年3月期	3,856,655株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	66,159,880株	2026年3月期中間期	66,113,500株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）
決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 中間連結貸借対照表	P. 5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等の注記)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費や設備投資が底堅く推移し、緩やかな回復基調が続きました。一方で、物価上昇の継続や為替相場の変動に加え、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりなどにより、企業を取り巻く経営環境は依然として厳しく、先行き不透明な状況が続いております。

こうした経営環境のもと、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画「SG-Vision2030」のPhase 2に当たる、中期経営計画「SG-2026」の活動最終年度を迎え、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当中間連結会計期間の業績につきましては、受注高は156,392百万円(前年同期比8.8%増)、売上高は134,524百万円(同9.4%増)となりました。なお、当中間連結会計期間末の受注残高は383,902百万円(同13.5%増)であります。

損益面は、増収に伴い、営業利益は6,410百万円(同40.0%増)、経常利益は6,498百万円(同62.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は4,285百万円(同53.6%増)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装車)

車体等の製造販売は、受注は前年同期並みの水準となり、売上は増加いたしました。

また、保守・修理事業は、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等も、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は69,437百万円(前年同期比4.6%増)、売上高は58,203百万円(同8.0%増)となり、営業利益は2,959百万円(同14.9%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は148,310百万円(同6.8%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注は増加し、売上は減少いたしました。

また、航空旅客搭乗橋は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は23,820百万円(前年同期比9.6%増)、売上高は23,029百万円(同2.4%増)となりましたが、営業利益は2,257百万円(同4.1%減)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は55,550百万円(同2.7%減)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、受注は増加しましたが、売上は線処理機の減少により、分野全体では減少いたしました。

また、環境関連事業は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は13,505百万円(前年同期比12.0%増)、売上高は11,629百万円(同8.7%増)となり、営業損益は638百万円の損失(前年同期は227百万円の損失)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は65,660百万円(前年同期比11.6%増)であります。

(流体)

国内、海外ともに需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は18,366百万円(前年同期比11.2%増)、売上高は11,151百万円(同8.1%増)となり、営業利益は461百万円(同61.2%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は16,185百万円(同11.8%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注は増加し、売上は減少いたしました。

また、民需関連は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は21,227百万円(前年同期比36.7%増)、売上高は21,989百万円(同21.3%増)となり、営業利益は2,256百万円(同143.9%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は76,852百万円(同52.0%増)であります。

(その他)

建設事業において受注は減少したものの、売上が増加した結果、当セグメントの受注高は10,034百万円(前年同期比12.5%減)、売上高は8,519百万円(同14.3%増)となり、営業利益は579百万円(同9.6%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は21,342百万円(同15.3%増)であります。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、有形固定資産や棚卸資産は増加したものの、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて4,495百万円減少し291,560百万円となりました。

(負債)

負債は、長期借入金が増加したものの、未払費用の減少や法人税等の納付などにより、前連結会計年度末に比べて6,391百万円減少し163,978百万円となりました。

(純資産)

純資産は、配当金の支払いはあったものの、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,895百万円増加し127,582百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の42.2%から43.4%に上昇いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、28,582百万円と前連結会計年度末に比べて7,316百万円の減少となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、営業活動の結果支出した資金は、3,873百万円(前年同期に支出した資金は2,838百万円)となりました。これは、税金等調整前中間純利益が6,463百万円、売上債権の減少額が10,851百万円あったものの、棚卸資産の増加額が10,981百万円、法人税等の支払額が4,354百万円、未払費用の減少額が3,431百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、投資活動の結果支出した資金は、4,623百万円(前年同期に支出した資金は4,838百万円)となりました。これは、投資有価証券の売却及び償還による収入が2,000百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出が5,743百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、財務活動の結果得られた資金は、1,138百万円(前年同期に得られた資金は2,933百万円)となりました。これは、配当金の支払額が1,918百万円あったものの、長期借入れによる収入が3,157百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2026年7月31日に公表いたしました通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。売上高と営業利益のセグメント別内訳は、本決算短信と同時に開示しております中間決算補足説明資料をご覧ください。

2027年3月期 通期連結業績予想の修正(2026年4月1日～2027年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	310,000	17,000	15,500	10,500	158.75
今回修正予想 (B)	312,000	17,500	16,000	10,500	158.65
増減額(B-A)	2,000	500	500	0	△0.10
増減率(%)	0.6	2.9	3.2	0	0
(参考)前期実績 (2026年3月期)	285,024	16,329	16,324	11,507	174.02

※11月以降の前提となる為替レートは、1米ドル=150円としております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,057	28,737
受取手形、売掛金及び契約資産	79,574	67,267
電子記録債権	15,429	16,724
商品及び製品	5,884	6,947
仕掛品	27,323	34,040
原材料及び貯蔵品	30,677	33,954
その他	4,959	6,599
貸倒引当金	△363	△381
流動資産合計	199,542	193,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,107	23,938
その他(純額)	30,714	32,756
有形固定資産合計	52,822	56,694
無形固定資産	3,074	3,470
投資その他の資産		
その他	40,626	37,513
貸倒引当金	△9	△6
投資その他の資産合計	40,617	37,506
固定資産合計	96,513	97,671
資産合計	296,056	291,560

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,212	45,802
短期借入金	4,960	5,245
1年内返済予定の長期借入金	9,000	9,000
未払法人税等	4,721	1,828
工事損失引当金	2,852	2,689
株式給付引当金	-	248
その他	52,652	45,165
流動負債合計	119,399	109,978
固定負債		
長期借入金	35,000	37,657
株式給付引当金	273	-
退職給付に係る負債	13,110	13,526
その他	2,586	2,815
固定負債合計	50,970	53,999
負債合計	170,369	163,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	14,804	14,728
利益剰余金	87,356	89,611
自己株式	△5,508	△5,453
株主資本合計	112,635	114,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,326	5,270
土地再評価差額金	△377	△377
為替換算調整勘定	4,317	4,056
退職給付に係る調整累計額	2,978	2,858
その他の包括利益累計額合計	12,245	11,808
非支配株主持分	805	905
純資産合計	125,687	127,582
負債純資産合計	296,056	291,560

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	122,963	134,524
売上原価	103,355	112,144
売上総利益	19,607	22,379
販売費及び一般管理費	15,030	15,969
営業利益	4,577	6,410
営業外収益		
受取利息	85	76
受取配当金	191	247
持分法による投資利益	78	-
為替差益	-	641
その他	107	163
営業外収益合計	462	1,128
営業外費用		
支払利息	362	360
持分法による投資損失	-	58
為替差損	434	-
休止固定資産費用	42	12
借入手数料	7	15
債権流動化費用	157	371
その他	35	221
営業外費用合計	1,039	1,040
経常利益	4,000	6,498
特別利益		
受取和解金	558	-
特別利益合計	558	-
特別損失		
固定資産処分損	51	34
関係会社出資金評価損	58	-
特別損失合計	110	34
税金等調整前中間純利益	4,448	6,463
法人税、住民税及び事業税	1,255	1,429
法人税等調整額	379	661
法人税等合計	1,634	2,091
中間純利益	2,813	4,372
非支配株主に帰属する中間純利益	23	86
親会社株主に帰属する中間純利益	2,789	4,285

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	2,813	4,372
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,137	△55
為替換算調整勘定	△128	△478
退職給付に係る調整額	△38	△120
持分法適用会社に対する持分相当額	△193	204
その他の包括利益合計	776	△449
中間包括利益	3,589	3,922
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,613	3,848
非支配株主に係る中間包括利益	△23	74

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,448	6,463
減価償却費	2,824	3,082
売上債権の増減額 (△は増加)	3,472	10,851
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,142	△10,981
仕入債務の増減額 (△は減少)	994	473
その他	△6,782	△9,424
小計	813	464
利息及び配当金の受取額	285	375
利息の支払額	△368	△359
和解金の受取額	558	-
法人税等の支払額	△4,128	△4,354
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,838	△3,873
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,428	△5,743
有形固定資産の売却による収入	8	12
無形固定資産の取得による支出	△379	△616
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	2,000
その他	△38	△275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,838	△4,623
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,050	493
短期借入金の返済による支出	△1,387	-
長期借入れによる収入	-	3,157
長期借入金の返済による支出	△500	△500
配当金の支払額	△1,784	△1,918
非支配株主への配当金の支払額	△37	△18
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△297	-
その他	△109	△75
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,933	1,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	△95
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,761	△7,453
現金及び現金同等物の期首残高	28,282	35,898
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	137
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△549	-
現金及び現金同等物の中間期末残高	22,972	28,582

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	51,986	20,434	7,020	6,956	9,536	95,934	7,196	103,130	—	103,130
アジア	584	2,052	2,254	2,442	—	7,334	—	7,334	—	7,334
北米	—	—	769	656	7,670	9,096	—	9,096	—	9,096
その他	1,301	—	655	264	924	3,146	—	3,146	—	3,146
顧客との契約 から生じる収益	53,871	22,487	10,699	10,320	18,132	115,512	7,196	122,708	—	122,708
その他の収益	—	—	—	—	—	—	255	255	—	255
外部顧客への 売上高	53,871	22,487	10,699	10,320	18,132	115,512	7,451	122,963	—	122,963
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	10	7	0	17	—	36	2,760	2,797	△2,797	—
計	53,882	22,495	10,700	10,338	18,132	115,549	10,212	125,761	△2,797	122,963
セグメント利益 又は損失(△)	2,575	2,354	△227	286	925	5,914	528	6,442	△1,865	4,577

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,865百万円には、セグメント間取引消去△125百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,739百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	56,228	20,182	8,047	7,668	9,352	101,479	8,264	109,744	—	109,744
アジア	559	2,847	2,566	2,238	—	8,212	—	8,212	—	8,212
北米	—	—	608	873	11,675	13,157	—	13,157	—	13,157
その他	1,415	—	406	371	961	3,154	—	3,154	—	3,154
顧客との契約 から生じる収益	58,203	23,029	11,629	11,151	21,989	126,004	8,264	134,269	—	134,269
その他の収益	—	—	—	—	—	—	254	254	—	254
外部顧客への 売上高	58,203	23,029	11,629	11,151	21,989	126,004	8,519	134,524	—	134,524
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	8	10	1	4	—	25	3,145	3,170	△3,170	—
計	58,212	23,040	11,631	11,156	21,989	126,030	11,664	137,694	△3,170	134,524
セグメント利益 又は損失(△)	2,959	2,257	△638	461	2,256	7,297	579	7,876	△1,466	6,410

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,466百万円には、セグメント間取引消去259百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,726百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。